

子供ラクラクブレーキ取扱説明書

「子供ラクラクブレーキ」は「ブレーキレバーの開き」を、自転車に乗るお子さまの手の大きさに合わせて調整できる機能を備えたブレーキレバーです。

必ず本取扱説明書をお読みになり、ブレーキレバーの開きを調整する際は以下の手順で行ってください。

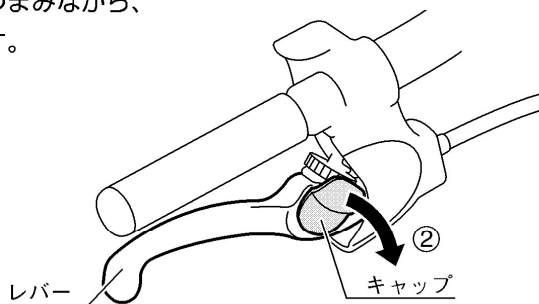
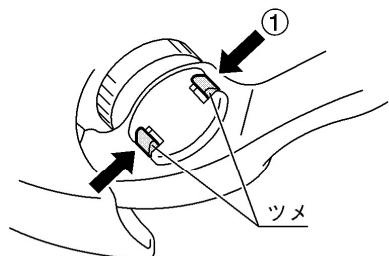
⚠ 注意

調整作業は保護者の方が行ってください。
図は右側レバーで説明しています。
左側レバーも同様に調整してください。

調整方法

1. キャップをはずす

- ①レバー裏側のキャップ/ツメ部をつまみながら、
- ②キャップをレバーから取り外します。



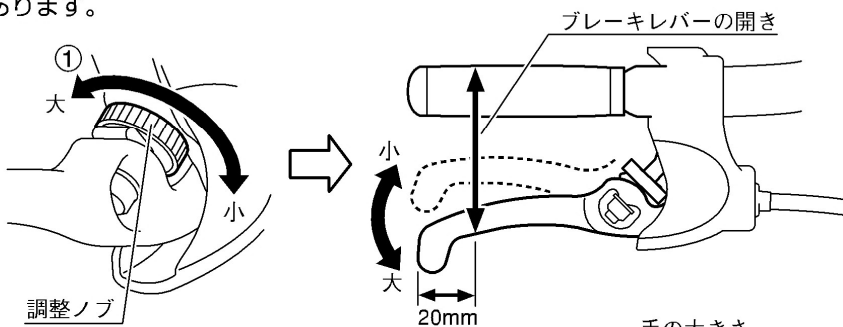
⚠ 注意

キャップはなくさないでください。調整後、キャップは組み付けます。

2. ブレーキレバーの開きを調整する

- ①調整ノブを回転させ、ブレーキレバーの開きを、お子さまの手の大きさに合わせてください。
右に回すと開きが小さくなり、左に回すと大きくなります。
※出荷時は最小に調整してあります。

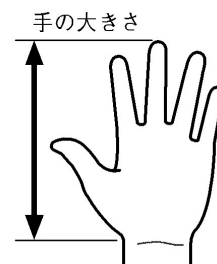
ブレーキレバーの開きの目安	
手の大きさ (mm)	レバーの開き (mm)
～110	45
110～120	50
120～130	54
130～140	58
140～150	64

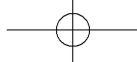


次ページにメジャーがあります。
ご活用ください。

⚠ 注意

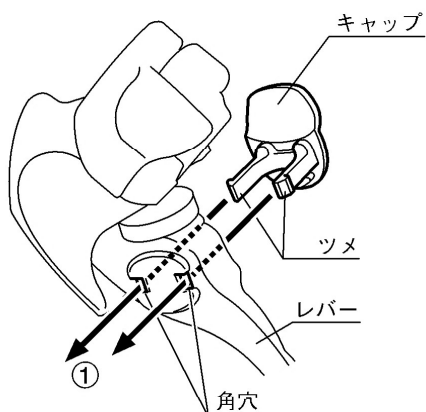
上の表は目安です。調整時はお子様ブレーキレバーを確実に握れることを確認してください。



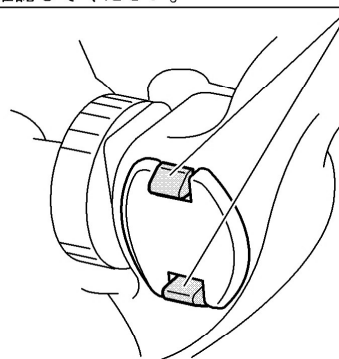


3. キャップを組み付ける

- ①キャップのツメをレバーの角穴に合わせて組み付けます。「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- ②キャップのツメがレバー裏側に掛かり、しっかり固定されていることを確認してください。



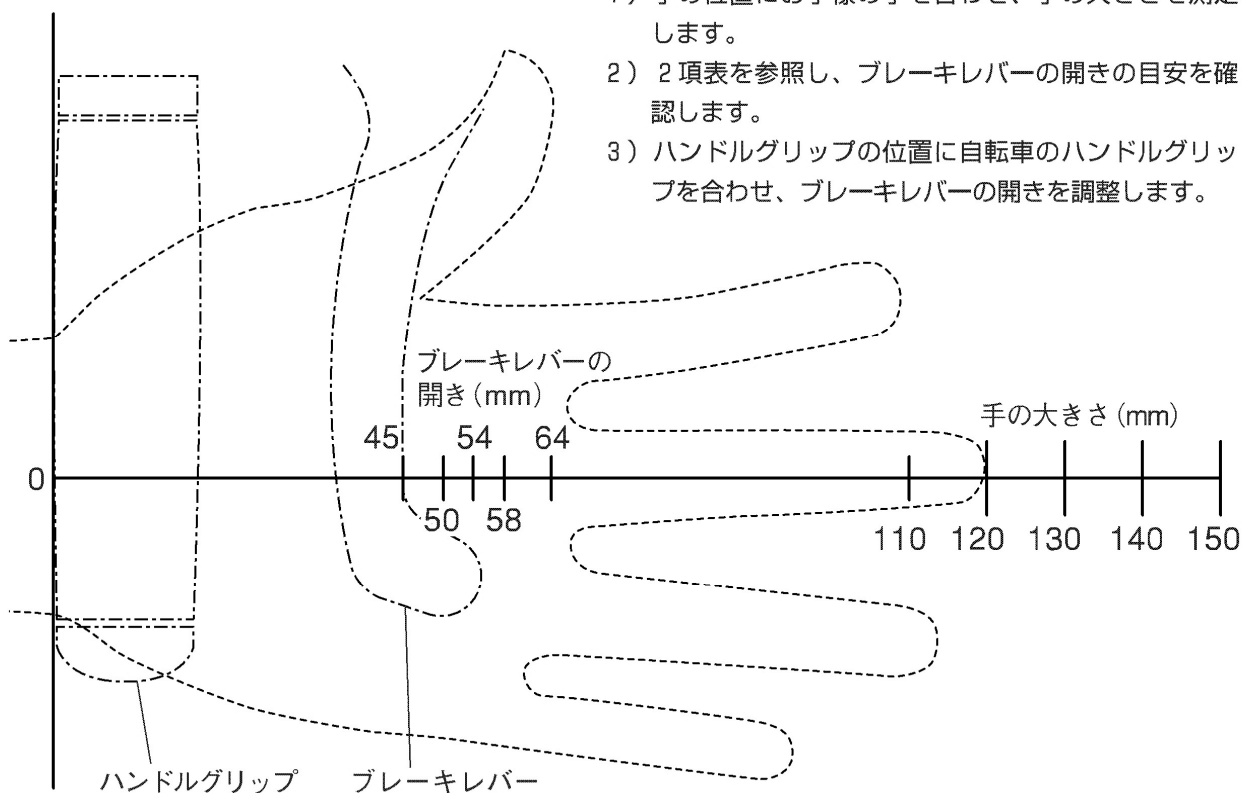
- ②ツメがレバーに掛かっていることを確認してください。



⚠ 注意

- ・キャップは必ず組み付けてください。キャップはお子様勝手に調整をしないよう調整ノブのガードとして組み付けます。
- ・調整後、お子様が確実にブレーキ操作ができ、安全に停止できることを確認してください。

メジャー（原寸図）



利用方法

- 1) 手の位置にお子様の手を合わせ、手の大きさを測定します。
- 2) 2項表を参照し、ブレーキレバーの開きの目安を確認します。
- 3) ハンドルグリップの位置に自転車のハンドルグリップを合わせ、ブレーキレバーの開きを調整します。

